

伊勢志摩サミットへのご支援のお願い

< 協賛、応援、寄附の募集をします >

伊勢志摩サミットの開催に向けて、サミットを成功させ、地域の活性化につなげるため、伊勢志摩サミット三重県民会議を中心に、「開催支援」「おもてなし」「明日へつなぐ」「三重の発信」の4つの柱に基づき、全県的な取組を展開してまいります。

これらの事業に県内外の企業、団体、個人の皆さんと共に取り組むことを目的として、協賛、応援、寄附を募集します。



サミット会場予定地の賢島（三重県志摩市）

写真提供：一般財団法人 伊勢志摩国立公園協会

伊勢志摩サミット三重県民会議

問合せ先 〒514-0004 三重県津市栄町 2-380 HOWA ビル津 4 階

伊勢志摩サミット三重県民会議事務局 総務課

（三重県雇用経済部伊勢志摩サミット推進局サミット総務課）

TEL 059-253-5492 FAX 059-253-5498 E-mail summit@pref.mie.jp

伊勢志摩サミット開催に向けたご支援のお願い

2016 年みえ伊勢志摩サミット誘致推進協議会を中心とする官民一体での誘致活動などが実を結び、平成 28 年（2016 年）5 月 26 日から 27 日まで、主要国首脳会議（サミット）が三重県・伊勢志摩で開催されることとなりました。

サミットという世界最高峰の国際会議の開催は、本県の国際観光地としてのレベルアップだけでなく、地域の総合力の向上につなげる千載一遇のチャンスであり、三重県ならではの美しい自然、豊かな文化・伝統、先端技術などを強力に発信していく必要があります。

また、サミットを一過性に終わらせることなく、開催後の地域の活性化につなげるためにも、子ども・若者、女性、高齢者や障がい者などさまざまな県民が準備段階から事業の企画に携わり、実施して、サミットに参画することが重要です。

そのため、「オール三重」で一丸となってサミットを成功させるため、伊勢志摩サミット三重県民会議を中心に、「開催支援」「おもてなし」「明日へつなぐ」「三重の発信」の四つの柱に基づき、サミット開催に向けた全県的な取組を展開してまいりたいと考えています。

今後、受入準備が本格化いたしますので、ぜひとも、伊勢志摩サミット三重県民会議を中心とした取組にご賛同をいただき、協賛、応援や寄附によるご支援につきましてご協力賜りますよう心からお願い申し上げます。



平成 27 年 8 月

伊勢志摩サミット三重県民会議会長（三重県知事） 鈴木 英敬

伊勢志摩サミットについて

1 サミットとは

サミットとは、日、米、英、仏、独、伊、加、露 8 か国の首脳並びに欧州理事会議長及び欧州委員会委員長が参加して開催される首脳会議であり、ウクライナ情勢を受けたロシアの G8 への参加停止により、2014 年以降は G7 サミットとなっています。

現在のサミットは、経済問題のみならず、安全保障、政治・社会問題等の非経済的な問題まで、広範なテーマで議論されており、セキュリティ面とリゾート性を考慮し、大都市圏以外の観光地等で開催される傾向にあります。

2 伊勢志摩サミットとは

2016 年（平成 28 年）のサミットは、5 月 26 日から 27 日まで、三重県の伊勢志摩で開催されます。

「伊勢志摩サミット三重県民会議」が中心となって、首脳会議が安全に開催されるよう、万全の支援態勢で臨むとともに、配偶者プログラムやジュニアサミットなどの関連行事はもとより、その他、県や市町が独自に実施する関連事業にも取り組みます。